

た か だ こ ら む

もっと便利にiPad！

ペーパーレスやコミュニケーションの円滑化等で現場作業の効率化に貢献しているiPadですが、他にも様々な機能・周辺機器と組み合わせて使うことで更なる効率化や生産性向上が期待できます。今回は、現場作業の更なる効率化に貢献するiPadの機能と周辺機器をご紹介します。

なお、各機能・機器のサンプル動画を準備しましたので、各QRコードからぜひご覧ください。

1. 「Bluetooth対応 デジタル計測器」

Bluetoothとは近距離でデジタル機器のデータ通信をやり取りする無線通信技術であり、多くの計測器メーカーはBluetoothに対応した計測器を開発しています。

Bluetooth対応のデジタル計測器をiPadとペアリングすれば、計測したデータをボタン一つでその場でiPadに転送できます。現場での計測メモを事務所に戻って入力する手間を省き、転記や入力ミス防止にもつながります。

※使用計測器：株式会社ミットヨ社「Bluetooth U-WAVE」



2. 「音声入力機能」

iPadには音声アシスタント機能であるSiriが搭載されており、話しかけることでiPadの様々な機能が代わりに実行されます。Siriを利用することで、現場で計測している最中や両手がふさがっている時でも手軽にiPadに文字を入力することができます。



3. 「iPad専用のタッチペン（スタイラスペン）で手書きデジタル入力」

iPadのスタイラスペンには多くの種類がありますが、その中の一つであるApplePencilというiPad専用のスタイラスペンを使うと、iPadに手書きした文字がそのままテキスト変換されます。これをスクリブル機能といい、手袋をしていてキーボード入力がしづらい場面や、やっぱりメモは手書きがいいという方でも、手書き感覚で簡単に入力が可能です。



石川 真子（デジタル改革推進部）

※iPad・Apple Pencilは、Apple Inc.の商標です。

※Bluetoothは、米国Bluetooth SIG,Inc.の商標です。